令和４年度
学校だより

おさき

阿久根市立尾崎小学校
笑顔いっぱい　感動いっぱい
一人一人が主人公
令和５年２月１５日発行

春の訪れとともに

校長　小山　俊明

２月３日は，「節分」でした。翌２月４日が「立春」であることから，暦の上では冬の終わりと春の訪れを表し，季節の分かれ目の日となります。節分には，わたしも豆（個包装されたおつまみ）をまき，ここ最近食べるようになった恵方巻きは南南東（今年の恵方）を向きながら，おいしくいただきました。

昔から「季節の分かれ目には，邪気（悪いこと）が起きやすい」と言われており，それを追い払うために豆をまいたり，福を呼び寄せるために恵方を向いて巻き寿司を食べたりするようになった（諸説あり）そうです。このような風習は，年間を通していろいろありますが，昔の人々は季節の移り変わりを敏感に感じ取り，その節目を大切にしてきたことがよく分かります。まだまだ寒い日もありますが，暖かい春が少しずつ確実に近付いてきているようです。

さて，今年の春は尾崎小学校にとって，また尾崎校区にとって大きな節目が訪れます。

阿久根市は令和２年度に子供たちの教育の場である学校をよりよい教育環境にしようとすることを目的に，学校規模適正化の方針を打ち出しました。当初は，令和６年度を目途に統合される計画案が出されましたが，その後，各校区での説明会や様々な会議の場での議論を経て，各学校の実態に応じて進めることになり，令和３年度には，通学を弾力化し，近隣の小学校への通学が認められるようになりました。

尾崎小学校では，これまで極小規模校でありながら，職員や保護者が一体となり，地域の方々の多大な御協力を得て，子供たちに充実した教育環境を提供してきました。子供たちもそれに応えるように，学校の教育活動はもちろんのこと，各種行事や作品展，コンクール等に参加して頑張ってきました。しかし，人数が少ないためにできないことや，我慢してきたこと，無理をしてきたことがあったことも事実と言えます。

今年の４月から，現在登校している子供たちと，入学を予定していた子供たちが，他の小学校に転出することになり，尾崎小学校の休校が決まりました。保護者の方々は，子供たちの様子をこれまで見てきて，いろいろと考え，悩んだ末にこの結論を出されたことと思います。また，子供たちも慣れ親しんだ環境から全く新しい環境に入っていくため，緊張や不安を感じることもあることでしょう。

職員にとっても，大変残念なことですが，今わたしたちにできることは，３月までしっかりと子供たちと向き合い，尾崎小学校での思い出を一つでも多く残してあげること，新しい学校への不安を一つでも消して前向きな気持ちで次のスタートを切らせてあげることだと考えています。これまで大変お世話になった地域の皆様にも，子供たちがより多くの友達とのかかわり合いを通して，今までよりさらに充実した学校生活が送れるよう，声を掛け，背中を押していただけるとありがたいです。

２月の目標

生活目標
寒さに負けない元気な生活をしよう
・できるだけ外で元気に運動をしよう。
・換気をしよう。

保健目標
健康な心で過ごそう
・元気にあいさつをしよう。
・友達と仲良くしよう。

２月の行事予定

９～１６日家庭学習振り返り週間
１６日(木)第５回学校運営協議会
18:30～
２２日(水) 授業参観 学級ＰＴＡ
〃　学校保健委員会
〃　家庭教育学級･閉級式
講師 スクールカウンセラー原公洋先生
「ゲートキーパーの役割と
学校カウンセリングについて」

３月の行事予定

１～５日 耳の健康週間
７～１４日家庭学習振り返り週間
９日(木)お別れ遠足
（たけのこ掘り）
１３日(月)PTA･校区会計監査１８:３０
２４日(金)修了式
お礼の会（離任式も含む）

でっかい大根，採れたよ～！

郷土ジャンボカルタ大会

１月２７日（金）に尾崎小恒例の郷土ジャンボカルタ大会が行われました。今年度は，子供と保護者と教職員が３人１組のチームとなり，大人も子供も体育館を走り回って札を取り合いました。

冬休みからふるさと阿久根市に関する読み札を覚える練習を重ねてきた子供たち。年が明けてから特訓して覚えた大人たち。カルタのおかげで阿久根の魅力を再発見するとともに，会話やふれあいの機会を多くもつことができました。これからも郷土を愛する気持ちを大切にしていきたいものです。

御協力ありがとうございました

１月２２日（日）尾崎区役員の皆様に協力をいただき，子供たちと保護者，職員で空き瓶，空き缶回収を行いました。地域の方々にもたくさんの空き瓶や空き缶を提供していただき，**１１，９９０円**の収益となりました。子供たちのために大切に使わせていただきます。御協力ありがとうございました。

一升瓶 255本・ビール瓶 35本
アルミ缶 84kg・スチール缶 5kg

親子食育教育＆交流給食会

１月２７日（金）に栄養教諭の内山先生による親子食育教育を行いました。給食の歴史や栄養素について学んだり，給食センターで給食を作っている様子を映像で観たりすることで，より一層給食のありがたさを感じることでした。

学習後は，親子で仲良く給食を食べました。その日の献立は，「牛乳，麦ごはん，阿久根産きのこのさつま汁，ぶりの照り焼き，さつまポテト」でした。おいしい給食に感謝です。

不審者対応避難訓練

１月２０日（金）に「子ども１１０番の家」，阿久根市警察署，出水警察署，防犯協会の方々に来校していただき，不審者対応避難訓練を行いました。

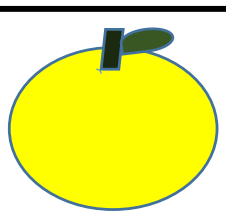
下校途中に不審者に声を掛けられたらどうすればよいか，相手との距離の取り方や大人へ知らせるための特徴の覚え方など実践練習をしながら真剣に学ぶことができました。

１月に入って寒さが厳しくなり，２５日には雪が積もりました。道路状況を心配する大人たちをよそに，子供たちは雪合戦をしたり，雪だるまを作ったりして楽しみました。寒さなど気にせず，休み時間になると外で元気よく走り回る子供たちでした。

雪が積もったよー

雪だるまと「はいチーズ」

つめたーい



盛永宏史さんが，全国各地に発送するボンタンの箱の中に尾崎小と西目小の子供たちが書いた手紙「ぼんたん便り」を一緒に入れて送ってくださいました。

すると先日，東京都八王子市の方から学校に返事のお葉書が届き，子供たちと一緒に読ませてもらいました。ボンタンを通して全国とつながっているのだと，うれしく感じました。

秋に植えた大根やレタス，水菜の野菜類が見事に大きく実りました。なかなか引っこ抜けない大根に悪戦苦闘している子供たちでしたが，でっかい大根が出てくると歓声を上げていました。

また，校内に植えられているサワーポメロの収穫もしました。ボンタン狩りで慣れている子供たちは，手際よく収穫できました。

両手いっぱいに持ち帰った子供たちです。家族で味わってくださいね。

野菜・サワーポメロの収穫